

(別添1)

(※本書式は、河川毎に作成願います。ただし、「普通河川」においては、河川の規模も小さく、氾濫エリアや合流河川が同一であり、土砂撤去等の工事を一括発注する予定の場合などは、市区町村単位やエリア単位でも作成可)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)

市区町村名	新潟県南蒲原郡田上町
河川名	信濃川水系古屋敷排水路 (普通河川)
	(普通河川は、管理されている名称・番号等でも可)
担当課室名	地域整備課 施設整備係 (担当) 有本拓麻
連絡先	0256-57-6223

事業名	信濃川水系 古屋敷排水路緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所 (所在地))	田上町が管理する信濃川水系古屋敷排水路 (エリアの場合は全ての河川名を記載) の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 新潟県南蒲原郡田上町大字田上 (本田上) 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和5年度			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書きで記載 ※事業実施にあたり、提出時点で想定される事業量について記載 (可能な範囲で記載。変更がある場合には随時変更して差し支えない)	令和2年度			第4種建設発生土 (把握が可能な場合に記載) ※目視による見込みであり、実際と異なり得ること等を書き可。
	令和3年度		14.0m3	
	令和4年度		14.0m3	
	令和5年度		14.0m3	
	令和6年度			
	計		42.0m3	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			
	令和3年度	580	500	80
	令和4年度	484	400	84
	令和5年度	627 (660)	500 (600)	127 (60)
	令和6年度			
	計	1,691 (1724)	1,400 (1500)	291 (224)
事業の必要性、 緊急性	・信濃川水系古屋敷排水路は町中央部に位置している普通河川である。 ・また、同河川は過去の出水時からの土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、流下能力が低下している。その安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和5年度現在、河道内の土砂堆積量は14m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和5年度の1年間で、河川環境に配慮しつつ14m3の堆積土砂掘削を行い、正規の河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量・流量等) : 雨量データは近隣の公共施設で随意測定をし参考値としている。 ・河川巡視: 田上町大字田上 (本田上) 地内 (同河川沿線) 出水期に随時実施 (不定期) ・施設点検等: 同上			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善などの方針等について、可能な範囲で記載	※発生土砂量につきましては、現時点での見込みであり掘削時点での変更となる可能性があります。また、発生土砂については、状態を確認し公共事業で利活用を検討します。			

* 記述内容に変更がある場合には、適宜変更のうえ提出するものとする。